

令和3年5月21日

## 国際学専攻 遠隔試験の実施について 第1期入試

金沢大学大学院人間社会環境研究科(博士前期課程)国際学専攻では、新型コロナウイルス感染の拡大により、令和3(2021)年7月3日(土)に実施予定の次の入試について、選抜方法を、遠隔(オンライン)での口述試験に変更します。詳細については本通知の1～5を確認してください。

- ・令和3(2021)年度10月入学入試
  - ・令和4(2022)年度4月入学入試(第1期募集)
  - ・2021(令和3)年度10月入学・2022(令和4)年度4月入学 英語プログラム選抜試験(※)
- ※英語プログラム選抜試験の変更についての詳細は、以下のWebサイトを確認してください。

人間社会環境研究科 Web サイト(英語版) 入試情報

[http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/en/admissions/adm\\_master/](http://human-socio.w3.kanazawa-u.ac.jp/en/admissions/adm_master/)

### 1. 注意事項

- (1) 口述試験時には、出願書類以外のものを参照することは認めません。文献資料・辞書類等のほか、通信機器による情報検索や他者からの情報入手も認めません。
- (2) 口述試験での出題内容(問われたこと、提示されたもの)について、合格者発表まで一切の口外(メール、SNS等を含む)を禁止します。試験内容が漏洩されると、後の時間帯の受験者を利することになり、自らの不利となります。漏洩が発覚した場合、発信者・受信者ともに失格とします。

\*上記の指示に反する場合は失格とし、入学後に不正が判明した場合は入学取り消しとします。また口述試験の録画・録音も禁止します。違反が判明したものについては、同様に入学取り消しの処置を講じますので注意してください。

### 2. 口述試験の方法

- (1) 口述試験は Zoom や WebEx 等で実施しますので、Web カメラ及びマイクが搭載された端末を用意してください。口述試験に用いるツールについては、口述試験委員より別途連絡します。口述試験前に接続 URL を送付した上で接続テストを行います。
- (2) 口述試験中の通信環境や静かな環境の確保は 志願者本人の責任で準備してください。その際には室内に他者がいないことを条件とし、同室内で志願者1人であることを画面により確認します。なお、通信の不良により中断した場合は、口述試験時間について公平になるよう配慮しますが、意図的な切断と判断される場合には不正行為とみなすことがあります。
- (3) 口述試験は志願者が事前に提出したリサーチ・ペーパーと研究計画書を参考に、これまでの研究テーマや研究計画の適切性や研究遂行能力を問う部分(一般選抜, 社会人特別選抜, 外国人留学生特別選抜, 英語プログラム選抜試験共に共通)に基づいて行われます。

またこれらに関する質問の中で、研究にかかわる文献についての質問も行う場合があります。

### 3. 追加提出書類について

遠隔試験の実施にあたり、『学生募集要項』に記載の出願書類に加え、以下の書類を提出してください。

#### (1) 誓約書(国際関係・地域研究コース及び日本語教育・日本文化研究コース共通)

末尾の誓約書の必要事項を、黒のボールペンで記入し、同意・署名の上、出願期間中にほかの提出書類と併せて提出してください。

#### (2) リサーチ・ペーパー(国際関係・地域研究コースのみ)

指導を希望する教員の専門科目に従い、以下に定められたリサーチ・ペーパーを作成してください(形式任意)。なお、先に公開された『学生募集要項』の7「出願手続」(2)⑥卒業論文は 内容を変更し、下表の通りとします。

提出期限：令和3(2021)年6月24日(木) 17:00(日本時間)

提出方法：出願期間中に提出できる場合は、A4の用紙に印刷したものの1部を、ほかの提出書類と併せて提出してください。リサーチ・ペーパーのみを後から提出する場合は、PDF形式で、下記アドレスへメールで提出してください。

提出先(メール)：[n-nyusi@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:n-nyusi@adm.kanazawa-u.ac.jp)(人間社会系事務部学生課入試係)

専門科目	リサーチ・ペーパーの内容
国際関係学	リサーチ・ペーパーを日本語(5,000字程度)、もしくは英語(2,000ワード程度)で事前に提出してください。ただし、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。
アジア地域研究	リサーチ・ペーパー(5,000字程度)を日本語で事前に提出してください。ただし、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。
米英地域研究	リサーチ・ペーパーを日本語(5,000字程度)、もしくは英語(2,000ワード程度)で事前に提出してください(その際、入学後研究を進めるため不可欠な英語文献について必ず言及すること)。ただし、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。
ヨーロッパ地域研究	リサーチ・ペーパー(5,000字程度)を日本語で事前に提出してください(リサーチ・ペーパーには、志願者が入学後研究を進めるため不可欠なドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語の文献につき必ず言及すること)。ただし、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。

※リサーチ・ペーパーとは、課題の提示、先行研究、調査内容や収集データの結果および考察、結論からなるものを指します。出願書類にある研究計画とは異なるものです。

※出願したものの、提出期限までにリサーチ・ペーパーを提出できなかった場合には、書類不備のため試験を受けることはできません。この場合、入学検定料の返還もできませんので注意してください。

※日本語教育・日本文化研究コースの志願者は、学生募集要項に記載のとおり、卒業論文又はレポートのほかに、リサーチ・ペーパーも併せて出願期間中に提出してください。

#### 4. 試験時間について

試験日には何時にでも応答できるようにしてください。口述試験の時間帯等詳細については、出願後 E メール等で連絡します。見落とさないよう注意してください。

#### 5. 国際学専攻への志願者は、出願書類の記入について、以下のよう to してください。

入学志願票の「入学後に指導を希望する教員」欄には、第1希望と第2希望を記入してください。ただし、入学後に必ずその教員が指導教員になることを約束するものではありません。また事前に指導希望教員にコンタクトを取る必要は必ずしもありません。なお、指導希望教員はリサーチ・ペーパーの内容の指示や指導は行いません。

入試内容についての質問がある場合、国際関係学および地域研究コースの場合は第1希望の指導教員に、日本語教育日本文化研究コースの場合は、入試実施委員の太田亨教員に問い合わせてください。太田教員の連絡先: [akirao@staff.kanazawa-u.ac.jp](mailto:akirao@staff.kanazawa-u.ac.jp)

## 誓約書

口述試験時には、出願書類以外のもの（文献資料・辞書類等のほか、通信機器による検索情報や他者からの入手情報等）を参照しません。口述試験の内容は一切録音・録画しません。さらに、口述試験での出題内容（問われたこと、提示されたもの）について、合格者発表までメール、SNS等を含み一切口外しません。また、すべての期間において、試験内容の一切をインターネット上に公開しません。

上記に違反した場合、出願者および情報共有者いずれも失格となること、また入学後に不正が判明した場合に入学取り消しとなることを了解しました。

上記項目に

同意します      ・      同意しません

（該当しない方を横線で消して下さい）

署名 \_\_\_\_\_

日付                      年                      月                      日